

平成21年度学校評価報告

香川県立三豊工業高等学校

1 平成21年度学校評価の重点目標と評価

	分野	重点目標	評価
1	教育活動	①基礎的・基本的な知識や技術を確実に身につけさせる。	3.2
		②高度熟練技能者への挑戦を含め、各種資格・検定に積極的に挑戦させ。	3.8
		③地域の高度熟練技能者を活用して、技能の伝承、地域のものづくり人材の育成を図る。	3.5
2	学校運営	④校務の効率化を図り、生徒に関われる時間を確保する。	3.7
		⑤積極的に情報発信し、地域との連携・協力を図りながら信頼される学校を目指す。	3.5

2 学校評価年間実施計画

月	内 容
4月	第1回学校評価委員会 重点目標、学校評価計画、自己評価（評価項目・目標・取組・計画等）の設定
5月	公開授業週間（5/7～9）授業参観 保護者アンケート 第1回生徒理解調査アンケート 第1回生徒からの授業アンケート（5/25～29）
6月	三豊工だよりで保護者に学校評価の重点目標と授業週間アンケートの結果周知
7月	生徒実態調査アンケート（教務）
9月	自己評価（中間評価）の実施
10月	第2回生徒からの授業アンケート（10/19～23）
11月	第2回生徒理解調査アンケート
12月	学校評価アンケート（外部アンケート（保護者・生徒）） 自己評価（最終評価）の実施 学校評価委員会（自己評価の結果を踏まえた改善方策のとりまとめ）
1月	第2回学校評価委員会 第2回学校関係者評価委員会
2月	学校関係者評価の結果を踏まえた改善策の見直し 第3回学校評価委員会 報告書の作成
3月	報告（設置者へ）・公表（三豊工だより・HPなどで）

3 評価のまとめ

数値評価は (4:大変よくできている。3:できている。2:ややできていない 1:できていない) の平均 詳細は別紙を参照して下さい。

	項目	校内評価平均	成果について	課題	学校評議員平均	学校関係者評価での意見から
1	①	3.2	<p>少人数指導や選択授業、個別の指導など、丁寧な指導を心がけており、全員受験の資格試験には不合格者に対して再受験の指導をするなどしている。</p> <p>基礎的な資格試験で、予想以上の成果が出ている。</p>	<p>授業態度だけでなく、生活態度も含めて、根気よく指導を継続する。一部の意欲に欠ける生徒については興味付けとともに、ノートを取る習慣や家庭学習の習慣付けを考えたい。</p>	3.0	<p>多くの生徒に真摯に取り組んでくれている。少人数指導、特別指導など課題もあるが、今後も頑張してほしい。</p>
	②	3.8	<p>多くの資格取得で結果を残せている。上級の資格取得者の数が増えたり、各種の競技大会にも参加できた。</p> <p>生徒や保護者からの評価もよい。</p>	<p>更に検定合格率を上げたい。また、材料代や工具代の調達が課題である。</p> <p>運動部との両立や消極的な生徒の指導の課題もある。</p>	4.0	<p>よくやっており評価できる。すべての生徒が資格を取得できるようより一層の指導をお願いしたい。</p>
	③	3.5	<p>社会人招聘授業、高度熟練者により技術指導など多くの取り組みが行われた。課題研究でも、地域との交流を行い、成果として多くの賞を得ることが出来た。多くの生徒が地元の企業に就職できた。</p>	<p>全生徒の技能の底上げを図りたい。</p> <p>課題研究などで研究班をつくり、継続して人材の育成を図る。</p>	3.3	<p>技能伝承の取り組みは評価できる。社会に出たときのニーズ(対応力)や、安全教育の視点を大切にして指導してほしい。</p>
2	④	3.7	<p>校務の分担やスリム化は効率よくされている。</p> <p>校務の処理がネットワークを通して出来、情報の蓄積があり、情報伝達や収集が効率化されている。</p>	<p>一部の職員に校務が偏っている。先生方の人的経営資源を余すところなく発揮できるネットワーク作りが必要である。</p> <p>幽霊部員が多く、保護者からも部活動の活性化の要望がある。</p>	3.3	<p>生徒への取り組みに時間を費やす方が多いということは、評価できる。生徒の心を感じた指導を今後してほしい。マネジメントの能力も必要。</p>
	⑤	3.5	<p>「三豊工だより」ホームページなど広報活動は出来ている。マスメディアにもよく取り上げられた。</p> <p>サイエンスフェスタでは、多くの参加者を得ることが出来た。</p>	<p>プリント類を保護者に渡さない一部の生徒の対策、保護者が参加できる行事を考えること、近隣の小中学校と連携、個人情報保護、服装頭髪の指導など課題は多い。</p>	3.7	<p>サイエンスフェスタや保育実習など地域社会に貢献できている。三豊工だより、HPは更なる充実を望みたい。</p>

4 平成21年度学校評価の重点目標の反省 (⇒は来年度に向けて)

	分野	重点目標
1	教育活動	①基礎的・基本的な知識や技術を確実に身につけさせる。
		②高度熟練技能者への挑戦を含め、各種資格・検定に積極的に挑戦させ。⇒末尾に
		③地域の高度熟練技能者を活用して、技能の伝承、地域のものづくり人材の育成を図る。 ⇒②と区別がつきにくいので来年度は冒頭部分をとる。(高度熟練者の活用の意図はそのまま継承する。)
2	学校運営	④校務の効率化を図り、生徒に関わる時間を確保する。⇒生徒との関わりを大切にするという主旨が明確になるように文言を考えてはどうか。
		⑤積極的に情報発信し、地域との連携・協力を図りながら信頼される学校を目指す。